

# 新型コロナウイルスワクチン接種予約について

※8月23日現在の情報のため、変更となる場合があります。

## 19歳以上（平成15年4月1日以前生まれ）の方

長生都市予防接種予約受付センターで予約を受け付けています。

予約枠は、医療機関の接種枠の拡充やキャンセル等により随時更新されていますので、ご確認ください。

※19歳以上の方で接種券が届いていない方は健康管理課にご連絡ください。

## 12歳～18歳（平成15年4月2日～平成22年4月1日生まれ）の方

予約開始時期・予約方法は、決まり次第個別にお知らせします。

基礎疾患をお持ちの方はかかりつけ医にご相談ください。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する問合せ 長生都市予防接種予約受付センター ☎050 (3815) 4790  
受付時間8時30分～17時（土日・休日を含む）

問合せ 健康管理課（2階）☎(20) 1574 FAX(20) 1600

# 市長が行く



茂原市長 田中豊彦

## 自然の猛威にさらされて

茂原市でも、8月18日現在コロナ感染者は延べ495人となり、日々感染が拡大してきているように感じられます。全国的にも、デルタ株といわれる変異ウイルスの猛威によって、感染者は増えてきており、このコラムでも書きましたが、新型コロナウイルスとの闘いは、そう簡単に決着が付くものではなく、そう簡単にはオリンピックの開催に踏み切ったことや、何度も繰り返して出されたことで、国民は「緊急事態宣言」に対しては、さほど緊急性を感じなくなってしまうような感じにも思われます。私は、短期間でも、超法規的にロックダウンをすべきではないかと思っているのですが、都市間移動を止めることにより、コロナの感染を防ぎ、一方でワクチン接種を進めて行くこと。今はそれしかないように思います。菅総理は、総理就任の際、自助、共助、公助を掲げ、その後の政策も何となく煮え切らないように思われるのですが、今のような非常時は、自

助だの共助だの言っている場合ではなく、政治家として、強いリーダーシップを発揮しなくてはいけない時だと思います。日本人は、ロックダウンと言えば、諸外国と違い、それに従う国民だと思いません。ロックダウンをしたら、経済が立ち行かなくなるといふ心配もあるでしょうが、そもそも経済至上主義等が、地球温暖化をもたらしました。そしてそれにより、私たちは常に、異常気象を心配しなくてはならなくなりました。今、地球規模の温暖化は世界中に、熱波や急寒冷や豪雨などの気象の異変を起こし、多くの被害を出しています。

多くの被害を出しました。この先私たちは、いつ襲ってくるかわからない災害に絶えず備えていかななくてはなりません。ウイルスも異常気象も人間がもたらした人災だという説があります。今までのさまざまなウイルスは自然環境の変化によって、人間に被害をもたらしてきました。今もマリアなどは、温暖化によって、増えてきていると聞きます。今回の新型コロナウイルスも自由に世界中を行き来できる緻密化した現代社会だからこそ、パンデミックになったと言えるでしょう。

人間とウイルスとの闘いは、今に始まったことではなく、太古の昔からずっと続いてきたものです。新型コロナウイルスとの闘いは、どんな結末に行き着くのか。いざにせよ、今を生きていかなければならない私たちは、現状をどう打破していくかを真剣に考えていかななくてはなりません。

（8月18日執筆）

お知らせ

市では、広報紙の送付を希望される方に無料で郵送しています。  
問合せ 秘書広報課(3階) ☎(20)1512 FAX(20)1601